

安全衛生計画および評価(第七期)

期間

2019年 4月 1日から
2020年 3月 31日まで

部署名 教育研究支援センター

安全衛生計画担当 教育研究支援センター

教育研究支援センター 安全衛生方針 (5条関係)	安全衛生上の危険有害要因を把握し、実験・実習環境のリスクを低減する。 労働安全衛生マネジメントシステムを構築し、継続的に安全で衛生的な実験実習環境を目指す。 (6条・8条-1関係)
目 標 (11条関係)	安全衛生活動の活性化を図るとともに、作業前点検を徹底する。定期健康診断の受診率100%を継続。 センター職員に対する安全衛生勉強会参加率60%以上。熱中症予防のため-WBGT自動測定システムの運用を継続実施 学内への安全衛生活動結果の公表のため教育研究支援センター発表会で報告を行う。 今期はプロジェクト活動から通常活動とするための準備期間2年目とする(2年計画) また、平成30年度の活動を評価する。 教育研究支援センター長 田中 嘉津彦 印

重点実施事項	実施内容	活動日程(実施月)												担当	評価	備考		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
安全衛生管理体制の確立 (7条関係)	安全衛生ミーティングの開催	◎		◎					◎		◎				◎	技術長	○	連絡会終了後および随時実施(ヒヤリハット発生時)
	各作業における資格・法定教育必要性の確認			○					○		○					藤田(安全) 廣部(衛生)	○	定期的に担当業務の変化を確認する。(連絡会開催時)
	安全衛生計画実施事項の調整	○			○				○				○			廣部	○	安全衛生計画の実施状況を確認し、必要に応じ変更する。
(13条・15条関係)	安全・衛生啓蒙ポスターの作成・掲示等			安全	安熱	熱	衛熱	衛生		年末 年始	年末 年始					廣部	○	中災防ポスターを利用(購入)
職場の安全衛生と作業環境の確保	安全衛生情報の情報共有・広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	廣部	○	緊急性のあるものについては、緊急連絡会開催、電話・メールや文書で通知する。
	職場の安全衛生巡視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	センター員	○	(支援学科等)
	保護具使用の励行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	藤田・廣部	○	各作業者がチェック
	4S活動の励行	◎		◎					◎		◎				◎	藤田・廣部	○	連絡会開催時および随時実施
	WBGT計・照度計の活用励行		○	○	○	○	○									廣部	○	計測器管理責任者 清水
	機械、安全装置の作業安全点検の励行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	藤田	○	
	照度測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	中村	○	定点観測(2月実施)
	局所排気装置の定期自主点検							○							○	片岡 廣部	○	安全衛生委員会依頼による。
	作業環境測定				○						○					片岡 廣部	○	安全衛生委員会依頼による。
健康管理	定期・特殊健康診断の受診	○													◎	人事労務	○	○定期健診 ◎特殊健診
	職場リクレーション(懇親会)の実施														○	職員厚生委員	○	
安全衛生教育の実施	雇入れ、作業内容変更に伴う安全衛生教育の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	片岡・資格者または研修機関	×	今年度は有機溶剤従事者教育講習を予定
	職長教育(安全衛生)				○											片岡または研修機関	-	今年度対象者なし(新たに技術専門職員になった者対象)
	法定資格取得者の確認(各種免許、技能講習等)	○							○							藤田(安全) 廣部(衛生)	○	
	普通救命講習の受講勧奨				○									○		廣部	○	
労働安全衛生マネジメントシステム内容説明の実施			○												片岡または廣部	-	今年度対象者なし(新採用職員に対し実施)	
リスクアセスメント (10条・16条関係)	労働災害の原因調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	藤田(安全) 廣部(廣部)	○	発生時
	ヒヤリ・ハット事例の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	センター員	○	ヒヤリ・ハット報告書により実施
	リスクアセスメントの実施	○				○									◎	藤田(安全) 廣部・片岡(衛生)	○	リスクアセスメント関連基礎調査を経験者および資格者により実施
リスクアセスメントに基づく改善措置の内容	WBGT自動測定システムによるWBGT測定および関連情報の公開		○	○	○	○	○								清水・藤田・中村・小木曾・廣部・久保	○	重点課題(継続実施)	
その他の推進事項	全国安全週間(準備期間を含む)前後に安全に対する意識向上を目指す		○	○	○	○										廣部	○	ポスター掲示 安全・衛生標語の募集 各センター員への意識付け
	全国労働衛生週間(準備期間を含む)前後に衛生に関する意識向上を目指す					○	○	○	○							廣部	○	
	安全衛生勉強会の開催			○												藤田(安全) 廣部(衛生)	×	講師未定
	緊急事態への対応 (14条関係) (避難訓練参加)	○														廣部	○	新入者を中心に実施する。
	火災予防運動 (3/ ~3/ 11/ ~11/)								○						○	支援センター員 防火点検者に指名されたもの	○	学内点検に参加
	交通安全運動への参加					○										支援センター員	○	講習会に参加
システム監査 (17条関係)	システム監査														○	廣部・片岡	○	センター長に評価を求める。
	活動結果の報告・通知			○												廣部・片岡	○	年度計画の評価によって実施。結果をWeb掲載する。 (監査結果通知書により通知する。)
マネジメントシステムの見直し (18条関係)	マネジメントシステムの見直し 次年度安全衛生計画への反映														○	廣部・片岡	○	システム監査結果及び実施内容に基づく評価をもとに、システムの見直しを行う。